



ニーズに応じて、様々な特性をプラス。
それがトーカロの表面改質ソリューション。

お問い合わせ先

078-303-3433

営業時間 8:30~17:00(土日祝休み)

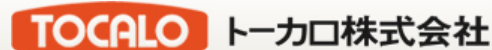
お問い合わせフォーム

溶射を中心とした各種表面改質の総合メーカー

文字サイズ

小 中 大

English



会社情報
Company profile

技術情報
Technical

実施例
Applied example

IR情報
Investor Relations

社会的責任
CSR

採用情報
Recruit

News Topics TOCALO News Topics

トーカロトップ ▶ News Topics ▶ 2000年 ▶ 平成12年3月期中間および通期の業績予想を増額修正

▶ 2021年

▶ 2020年

▶ 2019年

▶ 2018年

▶ 2017年

▶ 2016年

▶ 2015年

▶ 2014年

▶ 2013年

▶ 2012年

▶ 2011年

▶ 2010年

▶ 2009年

▶ 2008年

▶ 2007年

▶ 2006年

▶ 2005年

▶ 2004年

▶ 2003年

▶ 2002年

▶ 2001年

▶ 2000年

▶ 1999年

▶ 1998年

2000年

平成12年3月期中間および通期の業績予想を増額修正

売上、利益とも過去最高へ

当社は平成12年3月期中間および通期の業績予想を下記の通り増額修正いたしました。（平成12年9月1日新聞発表済）

1. 業績予想

●中間期（平成12年4月1日～平成12年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想（A）	4,500	370	170
今回修正（B）	5,000	650	300
増減額（B-A）	500	280	130
増減率	11.1%	75.7%	76.5%

●通期（平成12年4月1日～平成13年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想（A）	9,000	750	350
今回修正（B）	9,500	1,100	500
増減額（B-A）	500	350	150
増減率	5.6%	46.7%	42.9%

2. 修正理由

●上半期においては液晶、半導体関連向けの受注好調に加えて、紙・バルブ向け等現地工事のスポット受注が増加したことが売上増に大きく寄与した。また高付加価値加工品の増加と諸経費の削減努力が奏功し経常利益の従来予想を大幅に押し上げた。

●下半期においても液晶、半導体関連向け受注は堅調に推移するものと予想される。

▲ ページのトップへ

▶ サイトマップ ▶ 免責事項 & 個人情報取扱い

サイト検索

Google 提供

▶ 検索する

copyright(c) TOCALO Co.,Ltd. All Rights Reserved.